

村
山
武

最初ついた日、私は寢具が到着していなかつた為、当惑していた矢先、早くもこれを見てとつた彼は、自分の寢具を貸してくれた。又腹が空いただろうというので、父親が千葉の田舎からわざわざ持つて来てくれたという鰻のかば焼きや、寿司を出してくれた。その上机まで貸してもらつたのである。

それから四十日といふもの彼と私は文字通り管鮑（親しい交り）であつた。よく夜、部屋で読書をしてゐる私のところへ入つて来て、彼は郷里のこと、家庭のこと、恋人のこと、本国への愛国心のこと等語つたものである。

私はこの韓国の青年を敬愛した。彼の真心にうたれたのである。

日本人の一人として韓国人を軽蔑して来た過去を恥じた。これまで日本人が、理由もなく朝鮮人を軽蔑

日俳中里支部

花葉背に若き夫婦の鍬やす
む 秋 陽
片陰に猫と媼に女の児

して来たことは事実であり、私は良心にとがめてならなかつたので彼に謝罪した。彼は李承晩大統領の伝記を、わざわざ私のところへ持つて来て読むことを勧めたりもした。

彼の愛国心と、日本への反感は如何に私の弁明をもつてしても訂正することができない強いものであつた。彼にめぐりあつてからの私は、日本人同忘が、それもごく近隣のものまでが、互いに醜い争いを演じていることに心を痛めずにはおれなくなつた。

季節保育所開かる

とも私にはできないことであつた。

ひるがえつて我々の周囲の青年をみるがよい。省りみて恥としないだけの自信があるものが幾人あるうか。他を傷つけ、他を裏切り、他を蹴落しても自分がその場をうまくやるうという態度を、日常生活の上で露骨にさらけ出して恥じない青年がいまいだらうか。

いや、青年ばかりではない。大人は勿論、日本社会は、そういう人達によつてうずめつくされている。日本の社会は、不義不倫が正当化されるかの如き錯覚を起こさせるような感を抱かせることがある。

好奇心の強い青年層の弱

点につけて、刺戟的雑誌や映画、歌謡曲を流行させることが、どうして新時代の貢献する所以だらうか。ジャーナリズムや商業資本の食いものになつても断じて輝やかしい新時代は創造され得ない。

私はこのように廃類した社会を正常な健全な社会にすることこそ、新しい時代たる意義があるものと信じている。そして青年をしていなしめるならば、よりよい社会を創る主体は、まぎれもなく我々自身であるといふことが出来る。

ところが、その青年は、あの韓国青年の如き愛国心、誠実さも向上心も及ばないと思う。

(続く)

季節保育所は今年度宮
中、小沢、市之越、倉俣の
四カ所に開設され、収容し
たこどもの数は一二五人も
あつた。開設期間はいずれ
もごくの農繁期の七日ない

きらわれる農家の長男

し十日間であつたが、通年開設の声が各地にたかまつている。

▽慈眼寺保育所
天氣のよい一日、慈眼寺保育所をのぞいてみると、本堂の障子、雨戸は全部取払われ、七十人ばかりの子どもがにぎやかにとび回つていて、斎藤さん御夫妻をはじめ六人の保母さんは子守に大わらわであつた。

斎藤さんは、

く遊ばせ、遊んでやることが保育所としての仕事である。しかしながら資金がないため施設ができず、この点何処に開設するにしても、今後考えてもらいたいところである。又保母さんが季節的であるのでなかなか来てくれる人がない」と悩みを訴えていたが尚施設を一層充実させ通年開設ができるようにしたいと望んでいる

農家の娘さんが農業をき
らうという現象は今や深刻
な問題を生んでいる。農家
の長男に嫁がはしなくても嫁
するし、人権にも関るから
それは依然として困難である
それを無理にひるがえさせ
ようとするれば民主主義に反

に來てがな。こ。う。い。う。悲
痛な訴えがそここに起つ
てゐる。嫁に來ても百姓を
しなくてもよい。嫁入仕度
もいら。ない。顔には注文を
つけないなどの農家として
は破天荒の讓歩をしても首
をたてに振らない。あまり
熱心にいうと、「會社に出
てゐる次男の方だつたら娘
をやりましょう」というの
があるそ。う。だ。苦しさのあ
まり、こんな思案も出てく
るわけだが、現代の娘さん
はこんな自己犠牲はまつび
ら御免だから、長男の嫁と

農家に生れて農家に育つた娘さんがそれほどまでに百姓をきらうようになった原因はいろいろあるだろうが、農家一般の不合理な生活条件をよく見ており、都會に勤めに出たりすると、そこで作り上げた感覚が農家とつり合わなくなるということは事実だ。これを方向轉換させるのは大変だが、いつまでも農家の長男を独身では置けない。嫁さんの欲しい農家では真劍である。

田沢小学校決定

◇こどもの体位の向上をはかる◇
◇栄養食知識を高め生活の改善を図る◇

田沢小学校では、かねて会、議会に申し出た。

り児童の体位が村内でも番低く、県平均を下回っていることは、極めて重であることで、総合体施設をする一方、学校食問題をとりあげ、先進計画によれば、週五回給食とし、調理室等八〇平方米（二十四坪）を新しく建てるほか、内容設備を含め約百二十万、十月一日開始の予定となっている。

の視察、講師を招いての研究、話し合い等再三行われ、昨年十月一日ミルク給を開始した。二、三ヵ月

家庭の生活の改善をはかる上にも、極めて重要な役割をもつていのであるから、

城PTAと、機会ある毎
話題に出され、その盛り
がる声で、ついに去る五
十二日の総会で完全給食
拒は不可能な模様で、父兄
場にあるが、村財政の現状
から無条件に全面的の村負

実施することを決定し、望まれている。それに必要な施設をしてもらいたいと村長、教育委員

学校給食の目標

お母さんたちの勉強

◆田沢地区婦人学級◆

◆日常生活における食事について正しい理解と、望ましい習慣を養うこと。

◆学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。

◆食生活の合理化、栄養の改善及び健康の増進を図ること。

◆食糧の生産配分、及び消費について正しい理解に導くこと。

以上により教育効果を上げるには一番ふさわしい場面となるう。

学校給食は、パン、ミルク、おかずの三本立であつて、値だんは一食一五円くらい、弁当でこれと同等の栄養内容のものをつくるとすれば、三十円から三十五円かかる勘定になる。

又一般農村の家庭は、米食偏重のため、栄養欠乏者が多く、したがつて病人が多い。しかも短命でこのまま放置しては、いつまでたつてもこの不幸から救われない。

昔から「腹八分目」といわれているが、量より質に從來単一の食品を大量に食べることをやめ、栄養の均衡がとれるようにしなければならぬ。

このような意見からも、みんなでこの田沢小学校の、幾多の困難を切りぬけ、完全給食に踏み切つたことに敬意を表し、健全な発展に協力し、村内全校に速かに普及されることを期待したい。

生活のなかで

お母さんたちの勉強

◆田沢地区婦人学級◆

昨年から村内各地区で公 讀した。
民館や婦人会のはたらきか 計画の概要は、婦人教育の

けで、お母さんたちの学習活動がさかんにおこなわれてきたが、村教育委員会では、この働きをさらに育てのびしたいと田沢地区婦人学級を三十四年度県教育委員会委嘱婦人学級として申

(1)自主性のある学習グループとしての婦人学級を育てるにはどうしたらよいか。

(2)生活課題を学習のなかで

慰安映写会

どのようにとりあげ、また生かすか。

(3) 学級を継続させるには、運営の中での学級生の役割と世話役の研修をどのようににしたらよいか。

などと主なる研究課題とし、学習内容はお母さんたちの毎日の生活のなかからこどもの導き方、食生活のくふう、のぞましい嫁姑関係、主婦でも知っておきたい農事知識、家業のやりくりなどをとりあげ、各部落、若しくはグループを中心に話し合いや、視聴覚教材を利用して学習をすすめる。

たいと考えている。学習時間は最少五十時間で大体月二回〜三回位の集会である。忙しい忙しいと年中無休で働いているお母さんたちにとつては容易ではないだろうが、そういう農村婦人の生活こそ改善されなければならぬのではなからうか。忙しい、集れない、ではいつまでもお母さんたちの勉強する機会はない、具体的な計画については、公民館、婦人会、学級生代表で話し合つたうえで実施することになっている。

例年田植え休み行事として公民館では、慰安映画会を催してまいりましたが、今年も皆様方の労をねぎら

七月六日	貝野校
七月七日	田沢校

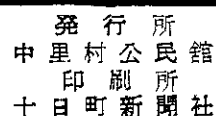
各会場とも午後七時三十分より上映。

わんと左記により開催する計画をたてております。料金は一戸当り十円で映画は田沢中にテレビ田沢中学校では、生徒会

文部省特選「青空よいつまでも」「天保水滸伝」の二本立です。多数お出下さるようお待ちしております。

が協力し、約四万円の基金を拠出し、不足分村費負担で十七インチテレビを購入することになった。

七月一日	土倉校
七月二日	角間校
七月三日	高道山校
七月四日	田代校
七月五日	倉俣校



在であります。薬名はクランマン、もとはドイツで創製したもので、鼠の大好物を混入してあるために、鼠の通路にさえ置けば、いつの間にか食べてしまう。食べたものは視力が衰えて来るから明るいところ、明るいところと飛び出して来て、軒端や窓際で極楽往生をする。随つて他の鼠が気がつかないで又食べる。新聞紙の裏がなくなるうちは毎夕方追加して置く、見回つて薬がいつになつても減少しなければ、全滅したのである。人畜に無害の証拠には、時々頭の一部と尾だけを発見したものがあるが、近所の猫が参つた話もないのが何よりの証拠である。使用する前に米俵やこく類一切を鼠の入れない場所に片付けてから、使用すること。夏季は発見がおくれると蛆の発生等があるので、適期とは申されない。二百円や三百円で鼠害からまぬかれるとしたら、これはきつた安い戦費ではないか。

猫一匹飼うに米だけで三斗入用だといわれていて、農村には鼠害に悩んでいられる人も多くいられるのではないかと思つたので、おりのままを御参考までに報告した次第です。

倒伏に最も深い關係をもつものは施肥量だが、同じ施肥量でも、その施す時期によつて、倒伏に及ぼす影響には大きな差がある。ナカバが小さいと、パラバ撒きたくなるものだが、ここがリガマンリのシドコロ、一般に出穂前三十五日から四十日前、上の方より第四か五節間（カマを入れて刈る部分）が伸びる時期この時期にチツソ量が多いと、第四、五節間が伸び過ぎ、又細くなり倒れ易い。だから早目の追肥は、一般的にはいけない。しかしウント早植をし、しかもこ

期から無効分ゲツ期）の間追肥は、積極的には役立つことは出来ない。

次に穂肥も充分注意必ずしも全部穂肥が必要と云うことはない。早生イネ、裏作アト、イモチに弱い品種倒伏し易い品種などやらぬ方がよい。又この時期に田一面に黄バンだ（ヤマブキ色）程度のものは必要なく、肥え切れの状況かハツキリ見え出したものは必要となる。葉色の診断は朝は濃く、夕方は淡く見えるから、一日のうちでは午後三時から四時の間、太陽を背にして、田圃を見ると上より

湿田、作土の深い水田は時々干して根の働きをよくし、しかも倒伏にも関係ある小粒キンカク病、モンガレ病などの害を少なくすることだ。これらの病気は七月中旬頃からであり、ちょうど中干しの時期だ。中干しは出穂前三十日から四十日頃、小ヒビが入り踏むとわずかに足あとがつく程度がよい。又湿田はそうとう強く干した方がよい。中干しも、ヤセ田、水もりの強い田、浅い田、などはその必要もない。

止草は早目に切り上げることで、草がなければその必要もない。又草の多い水田は、ワザ／＼田圃に入つて根を切ることはよくないから、二四Dなどによる除草がよい。最近、撒布器の必要のない、粒状二四Dがあり極めて便利だ。成績もよい。

でき過ぎに多い病氣

ツユが永びくと、穂首イ

であるから針金の尖端を土に埋めておくこと。

一、邸内の高い樹木には「アース」線を装置すれば安全です。

一、電燈線引込開閉器に「アース」装置すれば電燈線よりの感電は免れるが、それは当局の許可が

一、立木に作業小屋等作りからむことは最も危険だから止めること。

一、テレビのアンテナ、高い鉄柱に避雷設備ないのは特に注意の必要だ。

日本民間雷害防止研究会

落雷で火事

五月三十日午後三時過ぎ、宮中農業吉楽チエさん方の庭の杉に落雷、同家のかやぶき屋根に燃え移り、火の手は早く、みるみるうちに火が広がり、ついに同家を全焼した。附近は村内でも珍らしく家混み地帯で、類焼の心配があつたが、消防団のめざましい活躍により、災難は最少限度に食い止めることが出来た。